

まちのうごき		
(12月1日現在)	(11月中)	
世帯数 16,398世帯	生れた人 48人	
人口 51,714人	亡くなった人 21人	
男 25,485人	転入した人 267人	
女 26,229人	転出した人 214人	

向日市

No.320

昭和59年1月1日

◎発行 向日市役所(京都府向日市寺戸町中野20)
◎編集 秘書広報課 ◎電話 075(931)1111

迎春

長岡京遷都1200年



市立図書館・文化資料館
完成予想図



長岡宮城太極殿
跡地之碑



鬼瓦



長岡京跡
大蔵跡発掘調査



長岡京朝堂院復原模型

明日に向かって

躍動する向日市



市民のみなさん、あけましておめでとございます。
一九八四年の輝かしい新春をご家族おそろいで健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。
昨年、私は多くの市民の方々のご支援によりまして、三期目の市政を担当させていただくことになり、厳しい社会経済情勢の中にあつて財政健全化計画のもと、効率的な行政に徹し、保健センター、森本公民館の開館、上植野浄水場の通水開始、また、文化資料館、市立図書館、西向日コミュニティセンターの建設着工等、市民生活優先の施策を一步一步着実にすすめることができましたことは市民のみなさんのご理解とご支援のたまものであると深く感謝を申し上げます。
本年も、心を新たにみなさん方の信託にこたえ、清潔で公正な行政を基本に、市民本位の市政の確立をめざし、公約の実現に全力を傾注する決意でございます。

特に、本年は、奈良の平城京から私たちのまちへ都が移され、長岡京遷都千二百年にあたる意義深い年です。
この意義ある年を契機に、私は先人の残された貴重な文化遺産と伝統に培われた向日市において、市民文化の開花をはかり、心豊かな文化的なふるさとづくりをめざし、市民のみなさんと共に邁進する所存であります。
そのため、まちづくりに大きな役割を果たすような長岡京遷都千二百年記念事業を市民あげて取り組みたいと存じます。
また、同時に、記念事業の一環として建設しております文化資料館と市立図書館を文化の核として、文化ゾーンの形成につとめ、地域社会に根ざした生活文化の創造をはかりたく考えています。
さらに私は、向日市を二十一世紀に展望の開けるまちとするため、幹線街路や水路の整備、まちの玄関口である駅前周辺の再開発、上下水道事業の促進など、都市基盤の整備を計画的に実行し、西ノ岡丘陵一帯の緑を保全し、自然の景観を生かした自然公園など、憩いの場を整え、自然と調和のとれたまちづくりを計画的にすすめてまいります。
とりわけ、高齢化社会の進行にともなう様々な課題に対処すると共に、福祉と健康を守る施策を一層推進し、かつ、健康づくりとふれあいの場となる市民体育館、運動公園の建設を六十三年度国体に向けて実現につとめてまいります所存でございます。
市民のみなさん方のまちづくりへの一層のご支援の程お願いいたします。
私は今年も、向日市にとって飛躍の年となることを願い、みなさん方にとっても幸多い年となることを祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。

向日市長 民 秋 徳 夫